



# 新型コロナウイルス ワクチン接種の情報

対象者には、前回の接種時期に応じて随時、接種券を発送しています。接種には、接種券と予約が必要です。小平市コロナワクチン予約サイトやコールセンターから予約する医療機関と、直接予約する医療機関があります。接種費用は無料です。スケジュールなど、詳しくは小平市ホームページをご確認ください。

## 市長のこぼれ話

### 小平市の農業こそすごい

ゴールデンウィークは夏野菜の植え時。市内でも畑の畝を覆うマルチが張られ、支柱を立てた畑で小さな苗が揺れています。

学校給食では地場産農産物を約30%（学校給食センター建て替え時を除く）使っており、東京都の中でも高い数字です。

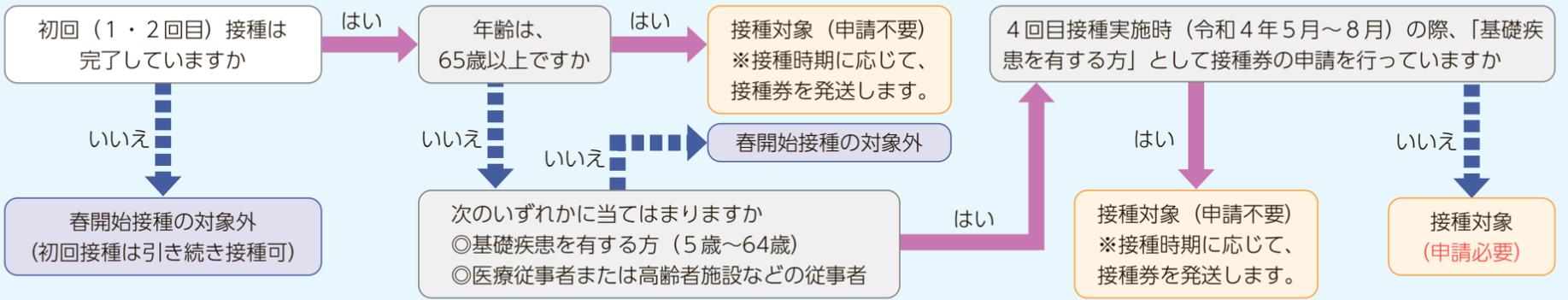
また、市内には農業生産工程管理と呼ばれる東京都GAP認証を取得している農家が18件あり、市内でも際立った多さです。頑張っている農家さんの育てた夏野菜を早く食べたいです。

### 小平市長 小川 浩子



スイカの苗

## 春開始接種（5月8日（月）開始）の対象者 および接種券の発送フローチャート



※前回接種後に小平市に転入してきた方は、下図にかかわらず、申請が必要です。  
※発行申請の受け付けから接種券発送まで、1～2週間程度かかることがあります。

## 健康被害救済制度

副反応による健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）で、入院や通院をされた方などには救済制度があります。その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済が受けられます。これまでワクチン接種をした方で、救済制度の申請を希望される方はお問い合わせください。

## 接種券の発行について

接種券の発行を希望する方は、健康センター4階の窓口または東京共同電子申請・届出サービス（右図QRコード）で申請してください（送付可）。※送付方法など詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。



東京共同電子申請・届出サービス

## 問合せ

小平市コロナワクチンコールセンター ☎0120(985)365（月曜～土曜日（祝日を除く）、午前9時～午後6時）

## まちづくり観光

ガイドが解説しながら歩きます。小川地区の農と歴史を訪ねる。小川駅から農園を巡りながら、小平発祥の地である小川村の歴史や農業の現状を紹介し、東大和市駅まで約4.5キロ歩きます。

## 花壇の花株を無料で配布

小平駅南口の象徴となっている花壇の花の植え替えにあたり、現在咲いている花株を無料で配布します。※花株を入れる袋とスコップを持参してください。

## 清流維持にご協力を

市では、毎年、用水路近隣の自治会などの協力により、沼さらいを行っています。沼さらいとは、用水路の水を止めて、たまった泥やごみを取り除いたり、用水路沿いの草刈りをする事です。

## ごみゼロフリーマーケット

ごみゼロとリユース推進を目指した市民によるフリーマーケットです。5月27日（土）午前10時～午後2時 雨天中止